



校長便り 第5号(令和4年7月5日)

凡事徹底

「当たり前のことが当たり前ができる」を学校教育のあらゆる場面で実践してまいります。生徒・保護者の皆様ご協力をお願い致します。

今回も、Okinawa Social Action Program U18の紹介です。今回は沖縄（北中城）の経済です。

今回は、オクマリリゾート（株）社長室長の嘉陽様を招聘して、沖縄の観光についての研修を実施しました。研修内容の要点は以下の通りです。

◎ハワイではなく、目指すは『パラオ』

パラオでは、環境や文化を守り、持続させる取り組みがされています。その中でも、僕が一番感銘を受けたのが、「パラオ誓約」です。これは観光客がパラオに入国する際、同国の自然・文化を守ることを誓うものである。

沖縄の観光も当然そうあるべきだと関心しました。嘉陽さんありがとうございます。

そして今回の研修は、沖縄（北中城）の経済についてでした。沖縄県もコロナ禍で相当なダメージを受けたのと同様、北中城村の経済も相当厳しい課題を突きつけられました。その課題を解決するのは本校生徒達であってほしいと心から願っています。

人口減少社会の中、第一産業への従事者も減り、大きな産出がなくなる中で、北中城村の方針をどうするか、ブラッシュアップした最終報告が楽しみです。



さあ、知性と人間性を磨き、地域の課題に正面から向き合うぞ！ 経済編